



発行
地域教育コーディネーター
須田恵美子・伊藤英美子

日頃より地域と学校パートナーシップ事業の取り組みにご協力いただきありがとうございます。
今年度より心機一転、コーディネーターだよりの名称を変更致しました。これからもご愛顧のほどよろしくお願い致します。6月には2年生が職場体験を1年生が防災・福祉体験を実施することができました。ご協力していただいた地域の皆様、各事業所の皆様たいへんありがとうございました。

【 ボランティア活動受け入れ 】

① 飾りつけボランティア

入学式に向け、廊下の掲示板にさくらを咲かせて、かわいらしくお祝いを表現してもらいました。



② 緑化ボランティア

4月21日より活動開始。今年はメンバーが6名になり楽しく活動していただいています。玄関前・錬心館脇のきれいなお花をぜひ見てください。入学式にちょうど良いタイミングでチューリップが咲きました。



③ 健診ボランティア

4月～6月まで、内科・耳鼻科・歯科健診に、6名（延べ16名）のボランティアさんにお手伝いして頂きました。ありがとうございました。

【 6月16日 合同避難訓練 】

昭和39年6月16日、新潟地震が起こりました。コロナ感染症が5類になった今年は数年ぶりにお隣のこの実こども園との連携避難訓練が行われました。自治会の代表の方々をお招きして訓練の様子を見ていただきました。

地震の揺れがなくなったところで、教室から体育館へ避難し、その後の津波注意報が発令された設定で校舎の上階へ避難しました。



この実こども園の園児も合流し、1年生のお兄さんお姉さんと一緒に非難し、こども園に送り届けるまで手をつないでいました。



各自治会に分かれた集会で、会長さんと初顔合わせをしました。実際に避難が必要になった場面での中学生としての心構えなどをお話していただきました。



学校ホームページではおたよりをカラーで見ることができます。

④ 読み聞かせボランティア

6月26日から多方面で活躍している古田木綿子さんによる、特別支援学級の読み聞かせが始まりました。朗読するだけでなく節をつけたり、太鼓を叩きながら読んだり、生徒は興味津々で集中して聞いていました。来月からもよろしくお願ひ致します。



1年生総合学習 防災・福祉体験

6月28日1年生の総合学習が実施されました。日赤新潟支部よりAEDのセット・半身人形・担架・車イスをお借りし、救急法を学習しました。社会福祉協議会より車イス・高齢者疑似体験セットをお借りし、4名の職員の方に講習をしていただきました。階段など安全にできるように3名のボランティアさんに見守りをお願いしました。新潟市防災士の会の方より段ボールベッド・間仕切り・簡易トイレをお借りし、15名の防災士さんに講習をしていただきました。午後には防災士の米倉さんから講義をしていただきました。災害時・緊急時に中学生としてどう行動し、いろいろな人の立場に立った配慮をどのようにするのかを考える機会となりました。7月14日には自治会長の皆様をお招きし、学習のまとめを発表する予定です。

〔心臓マッサージ・AED〕

心臓を圧迫する位置・力加減に気を付けて人形に心臓マッサージをしたり、AEDデモ機を使って蘇生を体験しました。

心臓マッサージ



AED

〔車イス・担架体験〕

3人1組で車イス乗車・介助・補助役をし、スノコの乗降・方向転換を体験したり、数人で毛布で作った担架を持ち上げたりしました。

車イス



毛布担架



〔高齢者疑似体験〕

ひじびぎの重りの装着で関節の制限・筋力低下、ゴーグル・ヘッドホン装着で視覚聴覚制限を疑似体験しました。階段を使って歩きました。



〔避難所設営〕

災害時、避難所が生活のベースとなるので、少しでも快適に過ごせるようにします。

段ボールベッド



間仕切り



簡易トイレ



〔防災士さんの講義〕

新潟で起きた地震や水害のスライドを見ながら、災害に対する事前準備や心がまえ、中学生に期待することなどお話をいただきました。

